



施政方針説明を行う宮本市長

第1回定例会

令和6年第1回定例会は、2月26日から3月21日までの25日間にわたり開会しました。
この間、市長の施政方針に対する各派の代表質問が行われ、市長の政治姿勢をただすとともに、新年度の行財政運営の方向を示す令和6年度当初予算など市長提出議案38件について慎重に審議した結果、いずれも原案のとおり可決、承認及び同意し、3月21日に閉会しました。

大阪・関西万博こどもの無料招待の実施など当初予算1190億円

今回の定例会に提出された6年度の当初予算は、2面別表のとおり総額1190億9150万9000円の規模となっています。
一般会計の予算総額は前年度比7.5%増の746億2400万円で、主な事業は大阪・関西万博こどもの無料招待の実施、5種混合ワクチン定期接種の開始、「チーム学校」支援体制の拡充等です。
本会議において、一般会計及び国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業の各特別会計が反対討論の後、賛成多数で可決し、都市開発資金特別会計及び水道事業・公共下水道事業会計については、いずれも全員異議なく可決しました。

6年度 一般会計予算(1)

(総務建設常任委員会審査概要①)

未来を担う子どもたちを 大阪・関西万博に無料招待

市での無料招待検討の経緯は。

子どもたちの五感を刺激する万博は探求学習に最適であり、万博のテーマであるいのち、SDGs達成への取組、日本と世界の文化、未来社会を体感することで子どもたちの興味、関心可能性を伸ばし、自己肯定感を高めることにもつながるとの考えから事業化の検討に至った。

1日券にした理由は。

府と同様の学校行事では2回目の日程確保等が難しく、また、夏パスでは予算が増大するため、万博会場へのアクセス方法も考慮し、会期中いつでも利用できる1日券とした。

保護者や子どもへ意向調査等を行う考えは。

無料招待に関する意向調査は行っていないが、これまで市が万博機運醸成イベントなどで実施した万博会場への来場意向度の調査結果では、子どもを含めて延べ700人を超える回答があり「万博へ行きたい」、「どこちらかというところへ行きたい」との回答が、88.7%であった。

子どもを連れて行くことが困難な生活困窮家庭への配慮は。

保護者分のチケット代等の支援は検討しておらず、今後、他の状況等を調査研究していく。

今後のスケジュールは。

府において、9月から申請受付が開始され、市広報紙、市ホームページや市公式LINEなどで周知の上、対象者に個別に通知する予定である。

附帯決議 (一部を抜粋して要約)

大阪・関西万博こどもの無料招待事業については、家族や友人等と個別に来場するにはチケット取得方法の複雑さや生活困窮家庭に対する配慮が課題として残る不安、そもそも事業対象者となる保護者や子どもへの意向調査が十分に行われておらず、客観的な判断材料がないという本質的な課題があり、予算執行するには疑義が生じるものである。
事業の目的に反対するものではなく予算については了とするが、執行についてはこれらの課題を整理し、議会への報告を行った上で慎重に進めることを条件に賛成として附帯文を付す。

以上の審査を踏まえて、総務建設常任委員会では左記のとおり附帯決議を付しました。

なお、16歳未満の子どもは、直接、手続を行えない予定であり、スムーズな手続が行えるよう、事前周知の際には、丁寧な説明に努めていく。

もくじ

- 議案審議等の概要……………1～3ページ
 - ・一般会計当初予算・附帯決議
 - ・国保特会当初予算、介護保険条例の制定、人事案件、傍聴案内など
- 代表質問……………4～7ページ
- 議決結果、議会活動日誌……………8ページ

6年度 一般会計予算(2)

(総務建設常任委員会審査概要②)

「行かない・待たない・書かない」 行政の窓口を目指して

問 スマート窓口推進の概要は。

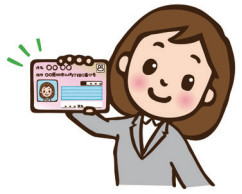
答 子育てや介護分野等の手続で利用できる電子申請サービスや、1月末より開始した手続内容等を事前に把握できる門真市手続きナビの運用、申請書作成支援端末の設置により、市民等の利便性向上を目指すものである。

問 門真市手続きナビの内容とその効果は。

答 引っ越し、結婚、出産、離婚、死亡の5つのライフイベントに応じた手続において、利用者がパソコンやスマートフォン上で複数の質問に回答していくことで、手続件数や必要な物等を事前に把握できるため、来庁時の時間短縮や手続漏れの防止が期待できる。

問 申請書作成支援端末の内容とその効果は。

答 住民票の写しや印鑑登録証明書の交付申請等の手続において、マイナンバーカードなどを読み取ることにより、申請書に氏名・住所等を印字できる端末を市役所別館1階に設置することで、手続の負担軽減、所要時間の短縮が期待できる。



古川橋駅周辺の再編に向けて 各種計画や工事が進む

問 古川橋駅周辺地区ウォークアップ推進事業の6年度の予定は。

答 古川橋駅南広場等再編プロジェクト、末広町北三角公園・高架下プロジェクトなどに係る社会実験と、これまでの社会実験

の検証結果を踏まえた基本計画を検討していく。

問 末広町北三角公園・高架下プロジェクトの構想は。

答 高架下と公園を一体化するとともに自動車・自転車ルートを再編し、高架下に店舗等を導入すること
で、にぎわいな
がら安心し
てたたず
める、市
民や来街
者の憩い
の場を形
成してい
く。



末広町北三角公園・高架下プロジェクトのイメージ図

問 駅北側における公共施設整備工事の概要は。

答 幸福町公園西側の道路を現況幅員4・7mから12mへと公園側に拡幅し、両側に2・5mの歩道を設置予定である。

また、仮称市立生涯学習複合施設東側の道路拡幅部分に2・5mの歩道を設置予定である。

問 工事のスケジュールは。

答 6年度から設計業務を行い、7年度以降に幸福町公園や交通広場・交流広場と広場周辺の道路整備工事に着手し、9年度までに全ての公共施設整備工事の完成を目指していく。

問 工事完成後の町並みは。

答 両側歩道の幹線道路や片側歩道の区画道路等が整備され、歩行者の通行空間が確保される。

交通広場は、ロータリー機能
を確保しつつ、府道からの進入
出道路に歩道を設置するなど十
分な通行空間を確保し、既存商
店街との連携を図っていく。
交流広場は、子育て世代を中
心に日常的な利用ができ、地域
のエリアマネジメント活動の拠
点になるよう検討していく。

門真プラザと駅前広場を再整備 にぎわい創出の拠点を目指す

問 門真プラザ再整備のこれまでの進捗状況は。

答 4年5月に区分所有者等で構成する門真市駅前地区市街地再開発準備組合が設立され、現在、既存の建物調査・評価業務等を実施している。

問 今後のスケジュールは。

答 5年度内に特定業務代行者が選定される予定であり、6年度の本組合設立、8年度の工事着手を目指していると聞く。

問 駅前広場の再開発事業連携業務の概要は。

答 エリアイメージ向上やにぎわ

い創出の拠点を位置付ける駅前広場の活用方法や歩行者動線を検証し、同広場を整備する予定の再開発事業者に対する提案資料を作成していく。

また、検証に当たっては、駅前広場の利用想定者が参加し、実際に将来の姿をイメージしながら使うことで魅力ある同広場の整備を目指し、京阪沿線の東西、門真市駅から、ららぽーと門真までの南北に広がるエリア全体へのにぎわいの波及を考えている。



再開発が予定されている門真プラザと駅前広場

店等への誘客につなげ、市内での滞在・周遊を促進するため、飲食店等マップの英語版を作成し、地域経済のさらなる活性化を図っていく。

問 英語版飲食店等マップの数量と配布時期、配布方法は。

答 5000部を作成し、12月頃に公共施設、大型商業施設や宿泊施設等で配布予定である。

骨髄バンクドナーの負担を軽減

問 6年度に開始する骨髄バンクドナー支援の概要は。

答 ドナーが骨髄等を提供する際には健康診断や採血、骨髄採取等のための通院等が必要となる。このことから、通院等に対し助成金を交付することで、ドナーの経済的負担を軽減し骨髄等を提供しやすい環境を整備するものである。

問 助成対象者は。

答 6年4月1日以降に骨髄等の提供を完了した時点で、市内に住所を有する者である。

問 助成金額は。

答 骨髄等を提供する際に必要な通院または入院1日当たり2万円、14万円を上限に助成金を給付する。

外国人観光客の増加を目指し 英語版飲食店等マップを作成

(民生水道常任委員会審査概要)

問 門真市駅周辺の今後の展望は。

答 本市への来訪者を市内の飲食

新型コロナウイルスワクチンなど 定期予防接種の詳細が決定

問 定期接種化する新型コロナウイルスワクチン接種の対象者は。

答 65歳以上の者、60歳から65歳未満の者で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の身体障がい者手帳1級所持者であり、秋頃からの接種開始を予定する。

問 高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種対象者の変更点は。

答 5年度で経過措置が終了し、6年度からは65歳の者、60歳から65歳未満の者で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の身体障がい者手帳1級所持者が対象となる。

問 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の自己負担額の変更点は。

答 1000円から乗り入れ市と同額の2000円に変更する。

問 6年度から定期接種がはじまる5種混合ワクチンの概要は。

答 ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオの4種混合ワクチンにヒブを加えたワクチンが新たに定期接種化となる。

問 5種混合ワクチンの定期接種の対象者は。

答 生後2か月から7歳半までで、計4回の接種となる。

(文教)子ども常任委員会 審査概要

弁護士等の専門家との連携で いじめ予防体制を強化

問 6年度から配置するスクールロイヤーの活用方法は。

答 教育に関する深い見識を持つ弁護士を選任し、学校への支援と子どもへの指導の両面からの活用を考えている。

問 学校への支援の内容は。

答 門真市子ども悩み相談サポ

6月開催 キャッシュレス決済キャンペーン

- 対象アプリは？
d払い、楽天ペイ、auPay、AEON Payである。
- 還元率は？
アプリごとに最大10%のポイントを還元する。
- 付与上限は？
1000円相当/回
5000円相当/期間である。

4つのアプリで
合計2万
ポイントだにゃ



承認

トチームに新たにスクールロイヤーを加え、各校に対する研修やケース相談の場で、法令等に則った適切ないじめ対応についての助言や支援を行い、専門的見知からの助言が必要ないじめ事案等が生じた際には、学校のいじめ防止対策委員会の構成員として、中心的役割を果たす。

問 子どもへの指導の内容は。

答 スクールロイヤーが外部講師として子どもたちに直接授業を行い、いじめが重大な人権侵害であり、場合によっては法的な責任を問われることになることなどにも触れながら、意見や立場の違いによって生じるトラブルを適切に解決することの大切さを子どもたちに伝えていく。

小学校体育館の照明を 順次LED化へ

問 LED化の経緯は。

答 現在体育館で使用している水銀灯が2年以降、製造・輸入が中止となり、今後使用できなくなるため、順次LED化を進め、教育環境の改善を図っていく。

問 LED化のメリットは。

答 長寿命であることや消費電力抑制、明るくなるまでの時間短縮、照明器具交換に係る高所作業の手間・コストの改善、削減

が見込まれる。

可決

- 四宮公園駐車場の新規整備
 - 弁天池公園のトイレ洋式化・防犯カメラの増設
 - 門真中央線北行き一方通行化部分の歩道の本整備
 - 総合防災訓練の市民プラザでの実施
- などについても今回の議会で決定しました。

6年度国民健康保険事業 特別会計予算

(民生水道常任委員会 審査概要)

6年度から国民健康保険料の 府内統一化がスタート

問 既存の市独自減免の見直しは。

答 府内のどこに住んでいても、同じ所得・同じ世帯構成であれば同じ保険料額となることから、市独自の減免措置は廃止となる。

6年度から市単独での 介護保険運用がスタート

門真市介護保険条例の制定については、法令に定めがあるもののほか、本市が行う介護保険につ

て定めるものです。

(議決結果) 反対討論の後、賛成多数で可決

(民生水道常任委員会 審査概要)

問 今後の介護保険料の見直しは。

答 高齢者の健康寿命延伸に向けて、より一層、介護予防事業を充実させ、高齢者の自立支援、重度化防止に取り組み、将来的な介護給付費の削減、保険料の上昇幅の抑制につなげていく。

人事案件に同意

〈副市長の選任〉

菊川 亮

〈教育委員会教育長の任命〉

八木下 理香子

以上2件は退職に伴い、提案されたもので、いずれも選任等に同意しました。

市議会の傍聴にお越しく下さい

● 臨時会・定例会の開催予定

令和6年第1回臨時会			令和6年第2回定例会		
5月	14日(火)	本会議	6月	3日(月)	本会議
	15日(水)	本会議		5日(水)	総務建設常任委員会
		6日(木)		民生水道常任委員会	
		7日(金)		文教子ども常任委員会	
		18日(火)		本会議(一般質問)	
		19日(水)		本会議(一般質問)	

※会議はいずれも午前10時から開催。日程は、都合により変更となる場合があります。

● 傍聴の受付など(誰でも無料で傍聴可能)

	本会議	常任委員会
受付時間	開催予定時刻の30分前から	
受付場所	市役所本館1階議場前	市役所本館4階議会事務局
定員(先着順)	一般席32人 車椅子使用者席3人	10人

● 議案書の無償提供

臨時会・定例会の最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供(先着10人、1人1部)を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お申し出ください。

代表質問

3月6日、7日の本会議において、各会派の代表者4名が施政方針に対する質問を行いました。内容については、各会派が項目を選択・要約して、掲載しています。
(大会派・公党順)

施政方針については、広報かどま4月号または、市ホームページをご覧ください。

公明党



質問者 後藤 太平

寺西 敬子
坂本 大次郎
池田 美佐子
松本 京子
岡本 宗城
内海 武寿

大阪・関西万博について

問 市が実施する大阪・関西万博の子どもの無料招待が、子どもたちにとって有益と考える理由は。

答 府が実施する1回目の学校行事だけでは、体験できるパビリオンなどに限りがあり、未来を担う子どもたちが万博会場で興味や関心を持った内容に少しでも多く触れる機会を創出することが、子どもの学びや、将来に向けた夢や希望を持つことにつながると考えるためである。

学校教育の推進について

問 「令和の日本型学校教育」に係る市の取組は。

答 子どもたちがこの先の予測困難な社会を生きていくために必要な力を身につけるため、GIGA

スクール構想で整備した1人1台端末も活用し、一人一人に合わせた個別最適な学びと、多様な他者と学び合う協働的な学びの一体的な充実を図るものである。
本市においても、一律で標準化した一斉授業スタイルから、一人一人の個性に目を向けた子ども主体の授業への転換を図っていく。



具体的な取組内容は。

答 子ども主体の学びと探究的な学びを柱に、授業づくりに関わる校内研究の時間を設定し、教員同士が新しい授業づくりに取り組むとともに、市も学校に伴走できる

体制を整え、サポートしていく。
また、探究的な学びの充実に向け先進校との連携も図り、8年度に開校予定の仮称水桜学園をリーディング校とすることも見据えて、第四中学校区を中心に実践や研修を行いながら、市内全体で取組を進めていく。

松下記念病院との連携について

問 新庁舎近隣に移転予定の松下記念病院との連携について、今後の方針は。

答 まちづくりと災害時対策では、防災機能を有する広場との連携、また、健康管理と福祉分野では、健康の保持増進に向けた様々な保健サービスの提供や在宅医療、介護の連携強化等、地域医療連携を推進していく。

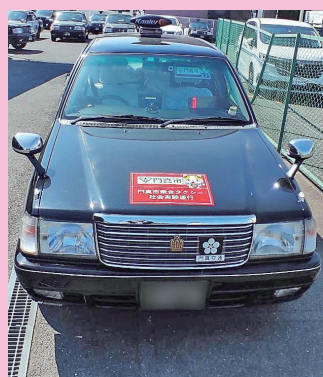


公共交通の充実について

問 門真南ルートワゴン型バスと乗合タクシーや路線バスとの共存を図るための乗り継ぎによる相乗効果については一定理解できるが、乗合タクシーの利用者は主に高齢者や障がい者等である。乗合タクシーなどの乗り継ぎ方式は、ダイレクトにアクセスできず利便性の向上とは言えないと考えるが、市の見解は。

答 門真住宅の建て替えをはじめ、各地域のまちづくりを進めることで、市内の交通需要の変化が見込まれることから、将来のまちの形を視野に公共交通の在り方を考える必要がある。

また、京阪グループとの協定締結に伴い開催した意見交換会では、市内公共交通の在り方について、課題認識を共有した。
今後、相互が抱える課題を解消しつつ持続可能な効率的で利便性の高い市内交通網の形成が図られるよう、引き続き情報共有や協議を重ねていく。



市南東地域を走っている乗合タクシー（右）と門真南ルートワゴン型バス（上）

医療的ケア児者への施策について

問 医療的ケア児者が利用できる施設整備について、市の考えは。

答 医療的ケア児者が利用できる短期入所施設やグループホームは、市内支援体制が不十分であるため、市外の施設を利用していることが課題の一つである。

子ども発達支援センターの再編案では、南部市民センター跡地を活用し、他施設との多機能化、複合化も検討することとしている。
また、短期入所施設等ともども発達支援センターとの併設については、業者選定や敷地面積等、多くの課題があることから、先進市の事例も参考に調査研究していく。

効率的・効果的な行政運営について

問 市民と行政の接点の多様化・充実化に向けた取組は。

答 マイナンバーカードの活用等によるオンライン化対象手続の拡充や、新たに導入する申請書作成支援端末による書かない窓口の取組等、対面と非対面を適切に組み合わせ「行かない・待たない・書かない」窓口の実現に向けた取組を進めていく。

危機管理と災害時対策について

問 マンホールトイレが未整備である避難所の今後の整備方針は。

答 災害時のトイレ確保は重要な問題であり、段ボール製簡易トイレや便袋、凝固剤を備蓄しているほか、災害協定締結先から仮設トイレをリースすることとしている。
また、6年度はプラスチック製簡易トイレの新規購入を予定しており、引き続き、避難所の生活環境の充実に取り組む。

問 トイレカー導入について、市の考えは。

答 トイレトラックまたはトレーラーの購入は多額の予算が必要であり、保管場所の確保や車検、し

尿処理方法等のほか、トレーラーの場合は、牽引車の整備等、様々な課題があるため、先進事例等を調査研究していく。

市民の危機管理意識の向上について

問 地域の自主防災活動支援に対する市の考えは。

答 地域からの要請を受け、防災講話やイベントでの啓発活動等に職員を派遣し、様々な機会を通じて気軽な相談を呼びかけている。
また、地域から自主防災訓練の相談があった場合には、備蓄物資の提供、講話の実施、災害時用の物資等の展示等、市として支援できる内容の提案や関係機関との調整をするなど支援してきており、訓練が充実し、防災意識の向上につながるものとなるよう、引き続き、地域の自主防災活動を積極的に支援していく。



自主防災訓練の様子

大阪維新の会



質問者 滝井 稔元

片平 恭子
坂本 拓哉
吉水 志晴
大倉 基文
五味 聖二
今田 哲哉

市制施行60周年を終えさらなる飛躍の10年について

問 第6次総合計画の改訂内容は、社会経済情勢や経年変化を踏まえ、32年度までの人口推計の見直しを行うとともに、デジタル社会の推進、脱炭素社会への社会的要請、子ども真ん中社会、健康寿命の延伸等、捉える視点の増補を行い、門真市デジタル田園都市国家構想総合戦略を包含した内容に改訂する。

答 また、施策の成果を測る指標等の内容、目標値の修正を行う。

宮本市長の2期8年の取組について

問 市政発展のため様々な取組を行ってきた宮本市長の、この8年間の思いは。

答 子育て施策やまちづくりなどの人口減少対策に積極的に取り組み、本来このまちが持つ潜在的なポテンシャルを最大限に引き出し、次の世代に引き継ぐとの強い思いから、市政を運営してきた。

これまでの取組が今、目に見える形になろうとしているところであり、門真のまちが変わっていくという機運をより一層高め、市内

外の人々が本市に住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりの施策を今後も推進していく。

大阪・関西万博について

問 万博のさらなる機運醸成に向けた市の取組は。

答 門真市未来共創プロジェクト「Co+Lab」（コラボ）の継続、さらばーと門真における民間企業とのイベントの開催等、とりわけ子どもたちの関心を高めるプログラムを通じ、幅広い世代における万博への参加意欲を醸成していく。

多様化・複雑化する子どもに関する問題について

問 周囲が児童・生徒の変化や悩みに気づき、手を差し伸べられる体制を築く必要があると考えるが、市の考えは。

答 いじめなどによる子どもの変化に早期に気づき、対策を講じることが非常に重要と考え、子ども自身に対する取組と、教職員に対する取組の両面から進めている。

子ども自身に対しては、SOSの出し方教育や、専門相談員がLINEのチャットで相談を受ける取組を実施しており、今後、弁護

士が小・中学校で実施するいじめ予防授業等の取組を進めていく。

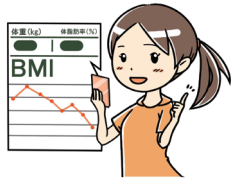
教職員に対しては、専門家も加えた「チーム学校」で子どもの変化に気づくことが大切と考え、全校でSOSの受け取り方研修を実施するとともに、多くの専門家と連携した取組を進めている。

健康づくりと病気の予防対策について

問 新たな健康寿命延伸の取組は。

答 特定健診と乳がん検診の同日受診枠を拡充し、成人歯科健診の受診対象に20歳の者を追加する。加えて、新たな高齢者向けイベントの開催やフレイル予防教室を拡充していく。

また、民間企業等と連携し、スマートフォンアプリなどで健康に関する情報を一元的に管理するPHR（パーソナルヘルスレコード）を地域実装し、個人での健康管理や、生活習慣病の早期予防等を通じた健康寿命延伸に向けて取り組んでいく。



庁舎エリアについて

問 庁舎エリアの市道門真中央線西側に松下記念病院が移転予定と聞か、防災拠点としての新庁舎等との連携について、市の考えは。

答 庁舎エリアと周辺施設との連携が防災機能を向上させるために重要であるため、相互の関係者間において情報・意見交換を行っており、引き続き連携を図り、魅力あるまちづくりに努めていく。

くらしの相談窓口について

問 そよら古川橋駅前へのくらしの相談窓口設置のメリットは。

答 商業施設としての認知度の高さに加え、利便性が高く、来店者が立ち寄り気軽に相談できること、また、各種相談事業等の集約化により相談者のニーズに応じて、様々な支援が可能となった。

対象となる相談内容は。

答 消費生活センターでの消費生活相談、女性サポートステーションWESSでの女性のための相談、女性の就労相談に加え、これまで本庁で実施していた法律相談、交通事故法律相談、税務相談、登記相談を実施している。



そよら古川橋駅前3Fに設置されたくらしの相談窓口

公共交通の充実について

問 四宮住宅付近に乗合タクシーを導入する考えは。

答 統廃合によりバス路線が廃止された地域等を中心にエリア拡大に向けて作業を進めており、門真市地域公共交通会議や議会での決定、運輸局の認可を経て、6月頃に開始できるものと考えている。

問 門真南ルートワゴン型バスは、府道八尾枚方線周辺地域に運行されておらず、門真南駅へ向かうのが困難な状況と聞か、改善策は。

答 現状、既存のバス路線から門真団地付近で乗り換えることになり、高齢者や障がい者、妊産婦については乗合タクシーのエリア

拡大後には、乗合タクシーからワゴン型バスへ乗り換えて門真南駅へ向かうことが可能になると考えている。

出かけたくなる公園や広場づくりについて

問 公園や広場のすみ分けについて、市の考えは。

答 それぞれの立地状況や施設の特성에応じて、地域ごとに公園の役割や機能を定めたパークイノベーション計画のつくりを整備を進めることで、個々の違いが明確になり、より公園や広場が利用しやすくなるかと考えている。

今後の維持管理は。

答 地域との協働等によりコスト低減を図り、ネーミングライツの活用についても他市事例等を参考に調査研究しつつ、様々な取組により適切な維持管理に努めていく。

地震対策について

問 能登半島地震に対する本市の被災地支援の状況は。

答 3月6日現在、一般ごみ収集運搬活動に延べ16人、応急危険度判定活動に2人、避難所運営支援活動に6人、応急給水活動に4人の職員を派遣している。

加えて、避難者の受入れ、備蓄物資の提供や義援金の送付も行ったところであり、今後も可能な限り被災地支援に取り組んでいく。

問 南海トラフ地震による液状化と津波の被害想定は。

答 府によると、液状化については本市域のほぼ全域において被害が生じる可能性があるが、津波に

ついては本市域まで到達する可能性はないと想定されている。

市の指定避難所は。

答 1次避難所は市内の全小・中学校と門真市民プラザ、府立高校2校を指定しており、2次避難所は災害協定先である市内の福祉避難所10か所やホテル1か所を予定している。

仮設住宅の建設候補地は。

答 面積1000㎡以上の市内都市公園等20か所を予定している。

災害時のトイレ対応策は。

答 簡易トイレの活用や仮設トイレのリースを行い、また、マンホールトイレが整備されていない避難所にはプラスチック製の簡易トイレを新規購入する。



市議会ホームページでは、本会議録画映像を閲覧できます。

門真市議会本会議録画映像配信

検索

真政会



質問者 森 博孝

門真市ふるさと大使について

市制施行60周年を契機とした同大使の役割と期待する効果は。

市の知名度・イメージの向上や、文化、産業、教育等の振興に加え、市のプロモーション活動や情報発信、市主催の各種事業や行事への協力等を行っていただく。

また、両大使の情報発信力により、市内外での活動を展開し、内容を広く発信いただくことで市への関心を高め、市民のシビックプライド醸成につながると期待する。

大阪・関西万博への子ども無料招待事業について

市単独の4歳から17歳までの本事業の意図・目的は。

大阪・関西万博は、160か国を超える国・地域等が参加し、未来の先進技術やサービスなどに直接触れる体験ができる場となることから、子どもたちに将来に向けて夢と希望を感じ取ってもらうことが目的である。

同伴者がいない場合の対応は。

16歳未満がチケットを入手する場合、保護者等がIDを取得し、チケットを購入した上で、子どものIDを代理取得し、購入したチケットを受け渡す必要がある。その上で、子ども同士、また、友人

の保護者等に引率されて行くことができる。

チケット配布時には、IDとチケット入手方法を丁寧に周知する。

子ども家庭センターについて

センター設置に至った経緯は。

全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援等を行う同センターの設置が努力義務とされ、国が示す要件等により設置時期等について検討を重ねている。

教職員向けICT環境について

教職員用端末の特性は。

児童・生徒用端末は、クラウド上のサービスで特別なソフトを要せず、ネット接続とライセンス登録のみで利用可能である。教職員用端末は、校務用と学習用の二つの機能を兼ねており、校務用は各種ソフトのインストールなどが必要となる。学習用は、児童・生徒用との端末間で情報共有が必要だが、クラウド上のサービスの利用で運用が可能となる。

門真市駅前地区市街地再開発準備組合への支援について

これまでのエリアリノベーション事業の取組は。

エリアリノベーション事業における社会実験の一環で、新橋市

営住宅駐車場跡地にトライアルパークを設置し、マルシェなどの公民連携の取組を実施している。取組を通じて、西三荘駅から門真市駅エリアのまちづくりを行うプレイヤーの発掘や、プレイヤー間のネットワーク形成を図っている。

再開発事業への反映は。

6年度には、プレイヤーと連携し駅前広場の活用方法や歩行者動線の検証を行い、再開発事業者に駅前広場の在り方等を提案する。

門真南ルートワゴン型バス社会実験運行事業について

今後の事業展開は。

門真住宅の建て替えなどによる市内の交通需要の変化に合わせ、乗り継ぎ拠点の整備を検討する。

都市計画道路萱島線について

同路線は、寝屋川市と連携し予備設計に着手となるが、萱島駅西口へのエレベーター設置は。

京阪電気鉄道株式会社に対し、道路の整備効果も見込めることから、萱島駅西口へのエレベーター設置を引き続き要望していく。

脱炭素社会の実現について

今後、建て替えや大規模改修等が進む公共施設のZEB化は。

5年度中に策定する第6期門真市エコオフィス推進計画において、省エネ・創エネの導入促進を基本目標の一つとして、太陽光発電設備や省エネルギー機器等の導入促進に取り組む。また、公共施設の新設・改修時には、ZEB化を検討し導入を図っていく。

製造業のGX化の推進について

カーボンニュートラル推進に向けて拡充する「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ補助制度の対象事業は。

既存の対象事業に加え、省エネ最適化診断や脱炭素承認制度取得を同補助制度に拡充する。

農業施策について

本市が実施している取組は。

農産物品評会のほか、門真レコンやクワイの試験田の運営、門真市農業まつりへの補助金交付、シルバー人材センターとの連携等により、特産物の保全に努めており、現在の取組を継続し、都市農業の振興を調査研究する。

企業スポーツチームとの連携について

協定の下、進行中の取組は。

本市は、パナソニックスポーツ株式会社とパナソニック株式会社エレクトロニクスワークス社の子バレーボール部ブルーベルズと連携協定を締結している。

企業スポーツチームとの連携について

取組としては野球部選手による市内少年野球チームへの実技指導や「パナソニック杯」の開催、また、小学校の「夢授業」では、選手が夢や経験等を語り、給食と一緒に取るなど、野球未経験者も一緒に楽しめる交流の実施のほか、ブルーベルズによる小学生バレーボール招待試合の開催等がある。

6年度以降の取組は。

小学生のほか中学生や他世代も参加できる機会の提供を進める。

日本共産党



質問者 福田 英彦

宮本市長の政治資金パーティーの荒稼ぎ、企業団体からのパーティー券購入の有無について

自民党の政治資金パーティー裏金問題は論外だが、日本共産党議員団の調査で宮本市長は、「きれいな門真をつくる会」で平成26年から令和4年までの9年間で15回パーティーを開催し、3000万円を超える収入を得る一方で、費用は僅か400万円あまり、利益率は86.7%と荒稼ぎしていることが明らかとなっている。

また、令和2年から4年までの3年間の収支報告書では、総額850万円が宮本一孝後援会に寄附されていることが分かっているが間違いはないか。

私の政治団体による催しなどについては、法令等に基づき適正に対応してきていることから、議員が示された内容に相違ない。

政治資金パーティーは企業団体献金の隠れみとなっており、市政がゆがめられることが危惧されるが、パーティー券購入者の中に企業団体が含まれているか。

パーティー券の購入者については、政治資金規正法に基づき20万円を超えない場合、公開の義務はなく、企業団体からの購入の有無についても公表の必要はない。

これまでのさまざまな財政運営、まちづくりの無駄遣いを反省し是正することについて

門真住宅建て替えに伴う6・6ヘクタールの余剰地活用で、市は建物撤去費に地方債が活用できることを知らず、国の補助金20億円を受けずに民間業者に建物付で売却する計画を策定した。

一昨年の3月議会で日本共産党議員団が地方債活用を提案後、売却方法の検討が行われ、ようやく建物は市が国の補助金と地方債を活用し撤去することとなり、余剰地活用で市の公共施設再編も含めた新たなまちづくりの可能性が広がった。財政面では市財政に20億円もの大穴を開けずに済んだが、これまでに反省の弁は全くない。

このようなさまざまな財政運営等を反省し是正してこそ、今後の健全な財政運営や住民合意のまちづくりが進められる。この点について反省と是正の方向は。

国庫補助金等の活用は、門真住宅建て替えに伴う撤去工事について撤去方法を定める過程で、国の地方債制度が改正された。今後は、計画策定等、方針検討や事業実施に当たり、制度改正等の確実な内容把握に努め、庁内共通認識の下、取り組んでいきたい。

豊北 裕子

■施政方針に対する代表質問の要旨（大会派・公党順）

公明党 後藤 太平

1 子育て分野について

- (1) みんなで支え合う子育て環境づくりについて
- (2) 子育て世帯への支援について
- (3) 就学前教育・保育の充実について
- (4) 万博について

2 教育分野について

- (1) 学校教育の推進について
- (2) 学校施設と教育環境の充実について
- (3) 学校適正配置推進事業について

3 健康管理分野及び福祉分野について

- (1) 松下記念病院との連携について
- (2) 生涯を通じた健康づくりと病気の予防対策について
- (3) 健康保険制度の適正な運営について
- (4) 高齢者への支援について
- (5) 医療的ケア児者への施策について

4 まちづくり分野について

- (1) まちの顔づくりについて
- (2) 快適な住まい環境の充実について
- (3) 憩いの場の充実について
- (4) 公共交通の充実について
- (5) 快適な道路環境の形成について

5 環境分野及び上下水道分野について

- (1) 快適に暮らせる生活基盤の整備について
- (2) 上下水道施設の基盤強化について

6 地域振興分野及び産業振興分野について

- (1) 地域会議について
- (2) 平和と人権の尊重について
- (3) 地域産業の強化と発展について

7 地域教育振興分野について

- (1) 地域教育環境の充実について
- (2) 市民スポーツの振興について

8 危機管理分野について

- (1) 危機管理と災害時対策について
- (2) 市民の危機管理意識の向上について

9 行政管理分野について

- (1) 効率的・効果的な行政運営について
- (2) 職員の人材育成と組織力向上について
- (3) シティプロモーションによる定住促進について
- (4) 公共施設の適正管理について
- (5) 財政運営について

大阪維新の会 滝井 稔元

1 市政全般について

- (1) 市制施行60周年を終え、さらなる飛躍となる次の10年について
- (2) 宮本市長の2期8年の取組について
- (3) 大阪・関西万博について

2 子育て分野について

- (1) 子どもの未来応援事業について
- (2) 保育士の確保について

3 教育分野について

- (1) 「令和の日本型学校教育」について
- (2) 多様化・複雑化する子どもに関する問題について
- (3) 部活動の地域移行について
- (4) (仮称)水桜学園について
- (5) 学校給食費の無償化について
- (6) 学校施設と教育環境の充実について
- (7) 第5次門真市学校適正配置審議会について
- (8) パソコン等の更新について

4 健康管理分野及び福祉分野について

- (1) 健康づくりと病気の予防対策について
- (2) 「大阪府で一つの国保」について
- (3) くすのき広域連合解散後の円滑な介護保険事業について

5 まちづくり分野について

- (1) 庁舎エリアについて
- (2) 北島西・北地区について
- (3) 駅周辺のまちづくりについて
- (4) 府営住宅の第2次移管について
- (5) 持続可能な公園や広場の在り方について
- (6) 公共交通の充実について

6 環境分野及び上下水道分野について

- (1) 地球環境保全について
- (2) 上水道の広域化について
- (3) 下水道の基盤強化について

7 地域振興分野及び産業振興分野について

- (1) 地域会議について
- (2) ぐらしの相談窓口について
- (3) 地域産業の強化と発展について

8 地域教育振興分野について

- (1) 地域教育環境の充実について
- (2) 市民スポーツの振興について

9 危機管理分野について

- (1) 被災地支援の状況について
- (2) 地震対策について
- (3) 水害対策について
- (4) 災害からの早期復旧復興について
- (5) 防犯カメラの増設について
- (6) 特殊詐欺対策について

10 行政管理分野について

- (1) 職員の人材育成と組織力向上について
- (2) 公共施設の適正管理について
- (3) 財政運営について

真政会 森 博孝

1 市政運営全般について

- (1) 門真市ふるさと大使について
- (2) 物価高騰対策について
- (3) 大阪・関西万博の子ども無料招待について

2 子育て分野について

- (1) 公民連携子どもの居場所「子どもLOBBY」について
- (2) 「子どもTERRACE」について
- (3) 統括支援員について
- (4) 「こども家庭センター」について
- (5) 保育士等の働きやすい環境について

3 教育分野について

- (1) 生徒指導について
- (2) 学校法人軽井沢風越学園との連携について
- (3) 学校給食費の公会計化について
- (4) 教職員向けICT環境について

4 健康管理分野及び福祉分野について

- (1) 市単独の円滑な介護保険事業の運営について
- (2) 定額減税しきれないと見込まれる方への調整給付について
- (3) 手話言語条例について

5 まちづくり分野について

- (1) 門真市駅前地区市街地再開発準備組合への支援について
- (2) 泉町・松葉北地区の面整備事業について
- (3) 府営住宅の市営住宅への移管について
- (4) 門真南ルートワゴン型バス社会実験運行事業について
- (5) 都市計画道路萱島線について

6 環境分野及び上下水道分野について

- (1) 脱炭素社会の実現について
- (2) 廃棄物発生抑制及びリサイクルの推進について
- (3) 門真市第2期下水道総合地震対策計画について

7 地域振興分野及び産業振興分野について

- (1) 製造業のGX化の推進について
- (2) 農業施策について

8 地域教育振興分野について

- (1) 企業スポーツチームとの連携について

9 危機管理分野について

- (1) 自主防災活動に対する支援について
- (2) 地域防災力の向上について

10 行政管理分野について

- (1) 標準準拠システム移行に向けたFit & Gap分析について

11 強靱な組織運営について

- (1) 国や府、様々な関係機関との情報交換について

日本共産党 福田 英彦

1 市長の政治姿勢について

- (1) 岸田政権に対する認識について
- (2) IRカジノの基盤整備のために税金浪費する大阪・関西万博について
- (3) これまでのずさんな財政運営、まちづくりの無駄遣いを反省し、是正することについて
- (4) 門真市の魅力を発信し、定住と流入を促進することについて
- (5) 職員の「働きがい」高める庁内組織の改革について
- (6) 市長の「政治資金パーティー」問題について

2 市民に寄り添い、命と暮らし・営業を守る施策について

- (1) 高齢者施策（介護保険施策の充実、補聴器補助制度の新設）について
- (2) 障がい者施策（計画に基づく医療的ケア児者への支援）について
- (3) 生活保護行政（萎縮させる対応でなく市民に寄り添った対応）について
- (4) ジェンダー平等の推進施策について
- (5) 気候危機・環境問題に対する施策の推進について

3 無駄遣いでない、安全・安心のまちづくりについて

- (1) 市内全域の公共交通の確保について
- (2) 南東地域のまちづくりについて
- (3) 古川橋駅・門真市駅周辺のまちづくりについて
- (4) 大和田駅・萱島駅周辺のまちづくりについて
- (5) 震災・豪雨災害に強いまちづくりについて

4 子育て・教育について

- (1) 公立園の再編ではなく、増設・拡充で誰でも入れる保育所確保について
- (2) 産後ケア事業の充実について
- (3) 子どもの居場所づくりのさらなる推進について
- (4) 義務教育学校整備の課題と新たな学校統廃合の問題点について
- (5) 「門真市学力向上アクションプラン」の検証に基づく施策について
- (6) 小・中学校の「いじめ」問題に対する対応の検証と今後について

第1回定例会で審議した案件と議決結果			会派名		公明党							大阪維新の会					真政会			日本共産党		議決結果			
			議員名		寺西敬子	坂本大次郎	池田美佐子	松本京子	後藤 太平	岡本 宗城	内海 武寿	片平 恭子	坂本 拓哉	吉水 志晴	滝井 稔元	大倉 基文	五味 聖二	今田 哲哉	深井 弘晃	大西 康弘	池田 治子		森 博孝	豊北 裕子	福田 英彦
報告	議案番号	議案名																							
報告	報告第1号	専決処分の報告について																							
専決処分	承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度門真市一般会計補正予算（第8号）について）																							
	承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度門真市一般会計補正予算（第9号）について）																							
条例	議案第3号	門真市東部大阪都市計画地区計画（門真市駅前地区）の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について																							
	議案第4号	門真市附属機関に関する条例の一部改正について																							
	議案第5号	門真市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について																							
	議案第6号	門真市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部改正について																							
	議案第7号	門真市会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について																							
	議案第8号	門真市手数料条例の一部改正について																							
	議案第9号	門真市手数料条例等の一部改正について																							
	議案第10号	門真市手数料条例及び門真市建築基準法施行条例の一部改正について																							
	議案第11号	門真市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について																							
	議案第12号	門真市国民健康保険条例の一部改正について																							
	議案第13号	門真市空家等対策協議会条例の一部改正について																							
	議案第14号	門真市建築基準法施行条例の一部改正について																							
	議案第15号	門真市建築物等の適正管理に関する条例の一部改正について																							
	議案第16号	門真市立小学校及び中学校におけるきめ細かな指導ができる教育環境づくりの実施に係る任期付市費負担教員の任用、勤務条件等に関する条例の一部改正について																							
	議案第17号	門真市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について																							
	議案第18号	門真市水道条例の一部改正について																							
議案第29号	門真市介護保険条例の制定について																								
議案第30号	門真市職員の旅費に関する条例の一部改正について																								
その他の議案	議案第1号	門真市クリーンセンターごみ焼却施設等基幹的設備改良工事及び包括管理運営事業基幹的設備改良工事請負契約の一部変更について																							
	議案第2号	門真市立市民公益活動支援センターの指定管理者の指定について																							
補正予算	議案第19号	令和5年度門真市一般会計補正予算（第10号）																							
	議案第20号	令和5年度門真市水道事業会計補正予算（第2号）																							
	議案第21号	令和5年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第3号）																							
	議案第31号	令和5年度門真市一般会計補正予算（第11号）																							
	議案第32号	令和6年度門真市一般会計補正予算（第1号）																							
	議案第33号	令和5年度門真市一般会計補正予算（第12号）																							
	議案第34号	令和6年度門真市一般会計補正予算（第2号）																							
当初予算	議案第22号	令和6年度門真市一般会計予算																							
	議案第23号	令和6年度門真市国民健康保険事業特別会計予算																							
	議案第24号	令和6年度門真市都市開発資金特別会計予算																							
	議案第25号	令和6年度門真市後期高齢者医療事業特別会計予算																							
	議案第26号	令和6年度門真市介護保険事業特別会計予算																							
	議案第27号	令和6年度門真市水道事業会計予算																							
	議案第28号	令和6年度門真市公共下水道事業会計予算																							
人事案件	議案第35号	副市長の選任について																							
	議案第36号	教育委員会教育長の任命について																							

議長につき、採決に参加なし

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

議会活動日誌（令和6年2月1日～4月30日）

- | | | | | | |
|----|----|-------------------------|----|----|--------------------|
| 2・ | 5 | 河北省議会議員合同研修会 | 3・ | 7 | 本会議（代表質問） |
| | 16 | 議会運営委員会 | | 8 | 総務建設常任委員会 |
| | | 大阪広域水道企業団議会定例会 | | 11 | 民生水道常任委員会 |
| | 20 | 全国市議会議長会地方財政委員会 | | 12 | 文教こども常任委員会 |
| | 26 | 本会議（第1回定例会開会） | | 14 | 議会運営委員会 |
| | | 東部大阪治水対策促進議会協議会常任委員会・総会 | | 21 | 議会運営委員会 |
| | 27 | くすのき広域連合議会定例会 | | | 本会議（第1回定例会閉会） |
| 3・ | 1 | 大阪府市議会議長会総会 | | 26 | 守口市門真市消防組合議会定例会 |
| | 6 | 議会運営委員会 | | 27 | 飯盛霊園組合議会定例会 |
| | | 本会議（代表質問） | 4・ | 9 | 東部大阪治水対策促進議会協議会監事会 |
| | | | | 18 | 近畿市議会議長会定期総会 |

